

ゆる。ぷら倶楽部



2012.3.1 ニュースレター第20号

ギャラリー展示作品募集中!

ゆる。ぷらのギャラリーを活用して
皆さんの活動をPRしてみませんか?

● 募集日程: 2012年4月以降

● 展示期間: 1~2週間

● 募集対象: 個人・団体の趣味・手作りの作品や、活動報告など

※販売目的、商品宣伝などにはご利用いただけません。

● 展示スペース: パネル8枚分まで(パネルサイズ 180×120cm)

テーブル5台まで(テーブルサイズ 180×45cm)

日程や期間、内容など
お気軽にご相談ください!
随時受け付けています。



※展示スペースのイメージ



過去の展示例:
写真、人形、ステッドグラス、押し花、ちぎり絵、シャツボックス、刺しゅう、トールペイント、書写、書道、絵画、切り絵、盆栽、槻木駅と周辺を明るくする会活動報告、中学校写真美術部、川柳、篆刻など



お待ちしております
います♪

ゆる。ぷらサポーター紹介コーナー 押し花グループ夢様

ぽかぽかと日の当たる縁側で制作活動



綺麗なまま、作品に
生まれ変わる花は
幸せですね♪



時間を忘れてしまうほど
夢中になります！

雪除けの藁帽子の
下に咲く花たち



「押し花グループ夢」の堀田節子先生にお話を伺いました！

「押し花グループ夢」さんは、堀田節子先生を中心に活動しており、ボランティアとしても地域のサークルや柴田町地域福祉センターの『春風』の皆さんに教えており、たくさんの方に押し花の楽しさを広める活動をされています。

2004年の春には、押し花の東北大会を「しばたの郷土館」を会場に開催。3日間という短い開催期間にもかかわらず、全国各地から約7,000人の方が訪れたそうです。

震災後は、被災者の方が元気になってほしいとの想いを込めて、生徒さんと一緒に「桜の押し花絵」を制作し、仮設住宅などに展示して多くの方に喜んでいただいたそうです。

作品に使う草花は、先生、生徒の皆さんがご自宅で丹精をこめて育てたものや、道端に落ちていた朽ちた樹皮など様々。咲ききったお花よりは八部咲き、生よりは朽ちた樹皮のほうが綺麗に仕上がるのだとか。(果物や野菜も作品に出来るそうで、初めて知った取材班ビックリ！)

生徒さんの中には娘さんの結婚式のウェルカムボードと披露宴のお客様用箸袋を自作し添えたところ「とても素敵だから」と多くのお客様が箸袋を持ち帰られたというお話もお聞きしました。

ニュースレターをご覧の方に一言

「3/6~18日までゆる。ぷらに作品を展示していますので、ぜひおいでください！」

3月に入っただけで、ほんのり温かくウキウキした気分になってきます。特に今年はたくさんの雛人形に囲まれ、心とらぐ3月を迎えました。

外は花粉の季節でちょっと憂鬱ですが、早く春らしい服装でお出かけしたいですね。

ゆる。ぷらスタッフより

(お問合せ・申込み先)

■しばたまち交流ひろば ゆる。ぷら(イオンタウン柴田内)
電話 86-3631 FAX 86-3641
eメール yurupura@ji.jet.ne.jp
開館時間 10:00~18:00
<3月の休館日 毎週月曜日>
■柴田町まちづくり政策課
電話 54-2111 FA 55-4172

